

教育公務員特例法の一部改正に伴う大分県公立学校教員育成指標の改訂

1 教育公務員特例法（抜粋）

（校長及び教員としての資質の向上に関する指標）

第二十二條の三 公立の小学校等の校長及び教員の任命権者は、指針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する指標を定めるものとする。

2 指針の主な改正内容

（1）教師に共通的に求められる資質能力を5つの柱で再整理

- ①教職に必要な素養
- ②学習指導
- ③生徒指導
- ④特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応
- ⑤ICTや情報・教育データの利活用

（2）校長の指標は教員とは別に策定することを明記

（3）校長に求められる資質能力を明確化

3 指針改正による指標の主な改訂内容（案）

（1）5つの柱のうち指標に位置づけがなかった2つの資質能力を追加

- ✓特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応
- ✓ICTや情報・教育データの利活用

（2）「管理職」の指標を「教諭等」とは別に作成

- ✓「管理職」の指標は「副校長・教頭」「校長」の2つを設定
- ✓「教諭等」の指標から第4ステージ（管理職等が相当）を削除

（3）「管理職」に求める力としてアセスメント・ファシリテーションを明示

（4）教育を取り巻く環境の変化への対応

- ✓「人材育成」の内容を見直し
- ✓「事務処理能力」を「業務遂行・時間管理能力」に見直し
- ✓「危機管理」の内容を①未然防止②発生時の対応③再発防止で見直し

大分県公立学校教員育成指標

【資料_(3)協議_①】

(現行版)

キャリアステージ		第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ
		養成期	基礎形成期	発展期	充実・深化期	円熟期
資質・能力 教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する ※求められる教職員像		教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する ※求められる教職員像	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸張を図る	発展期での経験をもとに、管理分野や教科指導等の専門分野の複雑化も視野に入れ、より一層の能力開発を図る	円熟期での経験をもとに、「学校マネジメント(目標達成マネジメント)及び組織マネジメント」を推進する ○エキスパート教員として学校経営をサポートする
		高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開することができる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することができる。
社会人に求められる基礎的な能力 教職としての素養	倫理観・法令遵守	高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開することができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導することができる。
	事務処理能力	学校事務の内容について理解することができる。	学級事務の正確・丁寧な処理ができる。	学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の処理ができ職員の仕事について点検できる。	
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。		組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができるとともに、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができるとともに、関係者の協力が得られるよう所屬を代表して相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。
教育公務員の使命と責任 使命感と熱意	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命を理解することができるとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全校の視座に立った指導をすることができる。
学習指導と評価の力 教職の実践	授業構想力	学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質・能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。
	授業展開力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開と同僚への指導助言ができる。	カリキュラム及び授業展開や授業改善への指導助言ができる。
	授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解することができる。	一人一人の学習状況の把握と適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善を同僚に指導助言ができる。	自校の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。
児童生徒指導と集団づくりの力 組織としての学校の理解と学校経営	児童生徒理解	児童生徒指導の意義と重要性を理解することができる。	学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学年の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境を理解し、学校全体に発信することができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進することができる。
	児童生徒指導	個や集団を指導するスキルを理解することができる。	保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。	関係機関等と連携した学校全体の指導や同僚への指導助言ができる。	関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。
組織としての学校を支えるマネジメント力	組織としての学校の理解と学校経営	組織としての学校や校務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。	学校教育目標を理解した上で学級経営及び教科経営の方向性を策定し、実践することができる。	「芯の通った学校組織」を意識し、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、授業改善や教育課程改善の充実に向けて、同僚への指導助言ができる。	「芯の通った学校組織」を意識して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、授業改善や教育課程改善の充実に向けて、同僚への指導助言ができる。	「芯の通った学校組織」の活用推進に向け、学校経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。 ・エキスパート教員としてビジョンの策定やプランの構築への参画ができる。
	人材育成	学び続ける教員の重要性や職員の協働性について理解することができる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りをすることができる。	学校マネジメントの中核を担う教員として、課題を共有できる環境作りと同僚の積極的支援ができる。	・人材育成の重要性をふまえた環境の整備ができる。 ・校長の人材育成ビジョンに基づく人材育成の展開ができる。
	危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解することができる。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。	危機の未然防止のための学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。
	家庭、地域との連携	ボランティア活動等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。	家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。	「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。

※求められる教職員像

<ul style="list-style-type: none"> 専門的知識をもち、実践的指導力のある人 	<ul style="list-style-type: none"> 教科等に関する専門的知識 学習指導や生徒指導等に関する実践的指導力
<ul style="list-style-type: none"> 使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人 	<ul style="list-style-type: none"> 強い責任感や思いやりの心 教育公務員としてのより高度な規範意識 円滑に教育活動を進めることができる対人関係能力
<ul style="list-style-type: none"> 柔軟性と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人 	<ul style="list-style-type: none"> 広い視野、柔軟な発想、企画力 困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組む姿勢
<ul style="list-style-type: none"> 学校組織の一員として考え行動する人 	<ul style="list-style-type: none"> 学校組織の一員として考え行動する姿勢 校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む姿勢

(改訂案)

大分県公立学校教員育成指標(教諭等)

キャリアステージ		第0ステージ 養成期	第1ステージ 基礎形成期	第2ステージ 発展期	第3ステージ 充実深化・円熟期	
		教育に対する知見を深め、求められる資質能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸長を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸長を図る	・発展期での経験をもとに、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力伸長を図る ・学校経営ビジョンを理解し、職責、経験に応じたリーダーシップの向上を図る	
資質能力						
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解している。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動の展開ができる。		高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、同僚に指導助言ができる。	
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができるとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として、同僚に助言ができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として、同僚に指導助言ができる。	
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴くことができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。		組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力を得られるよう相手の意見を踏まえながら調整ができる。	
教職の実践	学習指導と評価の力	授業構想力	学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を適切に実施できる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚に指導助言ができる。	
		授業展開力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開ができる。	児童生徒の実態に即した授業展開について、同僚に指導助言ができる。
		授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解している。	児童生徒一人一人の学習状況の把握と個に応じた適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善について、同僚に指導助言ができる。
	児童生徒指導と集団づくりの力	児童生徒理解	児童生徒理解の意義と重要性を理解している。	学級の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学年の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性の理解について、同僚に指導助言ができる。
		児童生徒指導	個や集団を指導するスキルを理解している。	保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。	関係機関等と連携した学校全体の指導について、同僚に指導助言ができる。
	特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	特別支援教育の実践	特別支援教育に関する理念や指導・支援方法等について理解している。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、保護者や校内組織と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、関係機関等と連携し、個に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、具体的な指導・支援方法等について、同僚に指導助言ができる。
	ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを活用した教育の実践	ICT及び情報・教育データの活用に関する目的の理解や、知識・技術を獲得している。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した工夫ある授業及び児童生徒指導等を実践できる。	ICTや情報・教育データを活用した授業及び児童生徒指導等について、同僚に指導助言ができる。
	組織としての学校を支えるマネジメント力	組織としての学校の理解と学校経営	組織としての学校や校務分掌、学級担任の役割及び職務内容を理解している。	学校の教育目標を理解した上で学級経営及び教科経営の方針を策定し、実践できる。	分掌主任、学年主任として、「芯の通った学校組織」を意識した学校経営や教科経営を積極的に推進できる。	「芯の通った学校組織」を意識して、PDCAサイクルによる進捗管理ができる。 ・授業改善や教育課程改善の充実に向け、 管理職への提案や 、同僚に指導助言ができる。
		人材育成	組織的な人材育成の重要性について理解している。	初心者等のメンターとして、校内の組織的な人材育成に参画できる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りや、OJT等を通じた人材育成ができる。	学校マネジメントの中核を担う教員として、課題を共有できる環境作りや、OJT等を通じた人材育成について、同僚に指導助言ができる。
		業務遂行・時間管理能力	計画的な業務遂行と時間管理の意義と重要性を理解している。	担当業務を責任と時間管理の意識をもって正確かつ迅速に遂行ができる。	担当する分掌業務を責任をもって適切に進行管理できるとともに、質の向上及び時間管理の観点で積極的に業務の改善ができる。	学校全体の業務を責任をもって適切に進行管理できるとともに、質の向上及び時間管理の観点での業務の改善について、同僚に指導助言ができる。
		危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解している。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な対応ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な対応ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応、 再発防止 について、同僚に指導助言ができる。
		家庭、地域との連携	ボランティア活動等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解している。	家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。

求められる教職員像

専門的知識をもち、実践的指導力のある人	・教科等に関する専門的知識 ・学習指導や生徒指導等に関する実践的指導力
使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人	・強い責任感や思いやりの心 ・教育公務員としてのより高度な規範意識 ・円滑に教育活動を進めることができる対人関係能力
柔軟性と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人	・広い視野、柔軟な発想、企画力 ・困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組む姿勢
学校組織の一員として考え行動する人	・学校組織の一員として考え行動する姿勢 ・校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む姿勢

※指標は、全ての教員等に対応するものとして策定しています。養護教諭・栄養教諭については、具体的な業務の内容に応じて、下表のとおり読みかえること～読みかえの例～

養護教諭	・授業、授業展開→保健教育・健康相談 ・学級経営→保健室経営・保健管理 ・学級担任→養護教諭	栄養教諭	・授業、授業展開→食に関する指導 ・学級経営→学校給食管理 ・学級担任→栄養教諭
------	--	------	--

「芯の通った学校組織」とは

学校教育課題の解決に向けて具体的な目標や取組を設定し、目標達成のために学校全体で検証・改善を重ねるとともに、その基盤として校長等管理職の下、ミドルリーダーたる主任等が効果的に機能する学校運営体制が構築されている学校組織のこと

大分県公立学校教員育成指標(管理職)

(改訂案)

キャリアステージ		副校長・教頭		校長	
		資質能力			
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	倫理観・法令遵守	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、指導ができる。		
	教育公務員の使命と責任	コミュニケーション能力	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力が得られるよう所属を代表して相手の意見も踏まえながら調整ができる。		
		使命感と熱意	学校の経営を担う者としての自覚を深め、自ら学び続けるとともに、全校的視座に立った指導ができる。		
教職の実践	学習指導と評価の力	授業構想力	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の視点で、自校や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができるよう、情報を的確に把握・分析ができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質能力を明確にした授業の視点で、自校や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができる。	
		授業展開力	授業展開や授業改善について、指導助言ができる。	カリキュラム及び授業展開や授業改善について、指導助言ができる。	
		授業評価と改善	自校の取組の評価とカリキュラムの改善のため、自校の課題を的確に把握・分析ができる。	自校の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。	
	児童生徒指導と集団づくりの力	児童生徒理解	学校の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性について、学校全体の状況を的確に把握・分析ができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境や多様な個性について、教職員相互の理解を促進する体制の構築ができる。	
		児童生徒指導	関係機関等と連携する環境の整備と連携を推進し、学校全体の状況を的確に把握・分析ができる。	関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進を行い、組織的に対応する体制の構築ができる。	
	特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	特別支援教育の実践	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、自校の課題を的確に分析ができる。	特別な配慮や支援が必要な児童生徒の教育的ニーズを把握できるとともに、自校の課題について、組織的に対応する体制の構築ができる。	
	ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データを活用した教育の実践	ICTや情報・教育データを利活用し、改善すべき自校の課題を的確に把握・分析ができる。	ICTや情報・教育データの利活用について、ビジョンの策定及び体制の構築ができる。	
	組織としての学校を支えるマネジメント力	組織としての学校の理解と学校経営	・「芯の通った学校組織」の活用推進に向け、校長の学校経営についてのビジョンの共有や調整ができる。 ・教職員の心理的安全性を確保した組織的な学校運営ができる。	・「芯の通った学校組織」の活用推進に向け、学校経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。 ・職員に対して学校経営ビジョンの共通理解を図り、学校の教育目標達成に向けて、教職員の心理的安全性を確保した組織的な学校経営ができる。	
		人材育成	・校長の人材育成についてのビジョンの共有や調整ができる。 ・職員を公正・公平に評価できるとともに、職員の適性や能力を把握し、組織的な人材育成ができる。	・組織的な人材育成についてのビジョンの策定及び体制の構築ができる。 ・職員を公正・公平に評価できるとともに、研修履歴を活用し、対話に基づく指導助言等を通じた人材育成ができる。	
		業務遂行・時間管理能力	・学校全体の業務を適切に進行管理ができる。 ・職員の在校等時間の適正化に向けた自校の課題を的確に把握・分析し、職員に対して時間管理の徹底ができる。	・職員の在校等時間の適正化に向けた組織体制やカリキュラム等の改善ができる。 ・職員に対して時間管理の共通理解を図るとともに徹底ができる。	
		危機管理	・危機の未然防止のため、学校環境の改善ができる。 ・危機発生時の的確な対応について指導ができる。 ・危機の再発防止のため、取り組むべき課題を的確に把握・分析ができる。	・危機の未然防止のための学校環境の抜本的改善ができる。 ・危機発生時に組織的に対応できる体制の構築ができる。 ・危機の再発防止を図る体制の構築ができる。	
		家庭、地域との連携	「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進ができる。	・「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図る体制の構築ができる。 ・関係機関や家庭、地域との連携を適切に行いながら学校経営ができる。	

※アセスメント能力(様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報について、収集・整理・分析し共有する能力)
ファシリテーション能力(学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化する能力)

(参考) ○○市・町・村 幼稚園教員育成指標

キャリアステージ		第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ
		養成期	基礎形成期	発展期	充実・深化期	円熟期
資質・能力		教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基礎を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸張を図る	発展期での経験をもとに、管理分野や指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力開発を図る	○リーダーとして「幼稚園の目標達成マネジメント及び組織マネジメント」を推進する ○エキスパート教員として園経営をサポートする
		高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開することができる。		高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	事務処理能力	事務の内容について理解できる。	学級事務の正確・丁寧な処理ができる。	学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。	事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。		組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができるとともに、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができるとともに、関係者の協力が得られるよう所属を代表して相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。
	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命を理解することができるとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、副園長や主任等として、同僚への指導助言をすることができる。	教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全園の視座に立った指導をすることができる。
教職の実践	指導と評価の力	指導計画の構想力	幼稚園教育要領等に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開のイメージをもつことができる。	幼稚園教育要領等に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。
	環境の構成と幼児への関わり	環境の構成や幼児への関わりに必要な基礎的な指導のスキルを獲得している。	基礎的な指導のスキルを生かした環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わり、及び同僚への指導助言ができる。	幼児の実態に応じるとともに、園の教育目標の達成の視点から、環境の構成や幼児への関わりへの指導助言ができる。
	幼児理解に基づいた評価と改善	幼児の発達をとらえる評価の意義と方法について理解できる。	幼児一人一人の発達をとらえるとともに適切な指導の改善ができる。	ねらいを踏まえて適切な幼児理解と評価に基づく指導の改善ができる。	適切な幼児理解と評価やそれに基づく必要な指導の改善を同僚に指導助言できる。	適切な幼児理解と評価に基づき、環境構成や指導の改善を行うとともに、カリキュラムの改善ができる。
幼児理解と集団づくりの力	幼児理解	幼児理解の意義と重要性を理解できる。	学級の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境を理解し、必要な配慮などを園全体に発信することができる。	園の幼児を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進するとともに必要な改善を行うことができる。
	個と集団の指導や援助	・個や集団を指導するスキルを理解できる。 ・小学校との連携の在り方を理解できる。	・保護者や園内組織と連携して、個に応じた指導ができる。 ・小学校との交流会を計画、実施できる。	・関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。 ・小学校と連携したカリキュラム作りができる。	・関係機関等と連携した園全体の指導や同僚への指導助言ができる。 ・小学校と連携のための組織づくりや計画の見直しができる。	・関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。 ・小学校区程度の幼稚園や保育所等との連携作りができる。
組織としての園を支えるマネジメント力	組織としての園の理解と園経営	組織としての園や園務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解できる。	園の教育目標を理解した上で学級経営の方針を策定し、実践することができる。	分掌主任、学年主任として、「園全体の組織的な取組」を意識した園経営を積極的に推進することができる。	「園全体の組織的な取組」を意識して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、指導の改善や教育課程改善の充実に向け、同僚への指導助言ができる。	「園全体の組織的な取組」を推進し、園経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。 ・エキスパート教員としてビジョンの策定やプランの構築への参画ができる。
	人材育成	学び続ける教員の重要性や教職員の協働性について理解できる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りをすることができる。	副園長、主任等として、課題を共有できる環境作りと同僚の積極的支援ができる。	・人材育成の重要性をふまえた環境の整備ができる。 ・園長の人材育成ビジョンに基づく人材育成の展開ができる。
	危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解できる。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。	危機の未然防止のための学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。
	家庭、地域との連携 子育て支援	・園行事等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。 ・子育て支援の在り方について理解できる。	・家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。 ・実態に応じた子育て支援ができる。	・家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。 ・自園の実態にふさわしい子育て支援を企画することができる。	・家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。 ・子育て支援のための環境作りや改善を進めることができる。	・「地域とともある園」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。 ・地域の関係機関と連携した子育て支援を充実することができる。

(参考) ○○市・町・村 保育者育成指標 (幼稚園教諭・保育士・保育教諭)

(改訂案)

キャリアステージ		第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
		養成期	基礎形成期	発展期	充実深化・ 円熟期
資質能力		教育に対する知見を深め、求められる資質能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸長を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸長を図る	・発展期での経験をもとに、管理分野や指導等の専門分野の複雑化も視野に入れ、より一層の能力伸長を図る ・ 園経営ビジョンを理解し、職責、経験に応じたリーダーシップの向上を図る
		教育に対する知見を深め、求められる資質能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸長を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸長を図る	・発展期での経験をもとに、管理分野や指導等の専門分野の複雑化も視野に入れ、より一層の能力伸長を図る ・ 園経営ビジョンを理解し、職責、経験に応じたリーダーシップの向上を図る
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解している。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育活動を展開ができる。		高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、同僚に指導助言ができる。
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴くことができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。		組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整ができる。
	教育公務員の使命感と責任	教育公務員の崇高な使命を理解するとともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができるとともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として、同僚に助言ができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、「園全体の組織的な取組」の中核を担う教員として、同僚に指導助言ができる。
指導と評価の力	指導計画の構想力	幼稚園教育要領等理解するとともに、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開のイメージをもつことができる。	幼稚園教育要領等に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画を立案し、同僚に指導助言ができる。
	環境の構成と幼児への関わり	環境の構成や幼児への関わりに必要な基礎的な指導のスキルを獲得している。	基礎的な指導のスキルを生かした環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に即した環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に即した環境の構成や幼児への関わりについて、同僚に指導助言ができる。
	幼児理解に基づいた評価と改善	幼児の発達をとらえる評価の意義と方法について理解している。	幼児一人一人の発達をとらえるとともに適切な指導の改善ができる。	ねらいを踏まえて適切な幼児理解と評価に基づく指導の改善ができる。	適切な幼児理解と評価やそれに基づく必要な指導の改善について、同僚に指導助言ができる。
幼児理解と集団づくりの力	幼児理解	幼児理解の意義と重要性を理解している。	学級の幼児を取り巻く環境や多様な個性を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境や多様な個性を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境や多様な個性の理解について、必要な配慮などを園全体に発信するとともに、同僚に指導助言ができる。
	個と集団の指導や援助	・個や集団を指導するスキルを理解している。 ・幼児教育と小学校教育のつながりを理解している。	・保護者や園内組織と連携して、個に応じた指導ができる。 ・小学校との連携に向けた交流会等を計画、実施できる。	・関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。 ・小学校への円滑な接続に向けたカリキュラム作りができる。	・関係機関等と連携した園全体の指導やカリキュラム作りについて、同僚に指導助言ができる。 ・小学校への円滑な接続に向けた組織作りや計画等の見直しができる。
特別な配慮を必要とする幼児への対応	特別支援教育の実践	特別支援教育に関する理念や指導・支援方法等の工夫について理解している。	特別な配慮や支援が必要な幼児の教育的ニーズを把握できるとともに、保護者や園内組織と連携し、一人一人に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な幼児の教育的ニーズを把握できるとともに、関係機関と連携し、一人一人に応じた適切な指導・支援ができる。	特別な配慮や支援が必要な幼児の教育的ニーズを把握できるとともに、関係機関との連携について、同僚に指導助言ができる。
教職の実践	ICTや情報・教育データの活用	ICT及び情報・教育データの活用に関する目的の理解や、知識や技術を獲得している。	ICTや情報・教育データを、幼児の直接的な体験を生かすための保育や、保育の可視化、家庭への情報発信等に活用ができる。	ICTや情報・教育データを、幼児の直接的な体験を生かすための保育や、保育の可視化、家庭への情報発信等に工夫しながら活用できる。	ICTや情報・教育データを、保育や保育の可視化、家庭への情報発信等、効果的に活用するとともに、活用について、同僚に指導助言ができる。
	組織としての園の理解と園経営	組織としての園や園務分掌、学級担任の役割及び職務内容を理解している。	園の教育目標を理解した上で学級経営の方針を策定し、実践ができる。	分掌主任、学年主任として、「園全体の組織的な取組」を意識した園経営を積極的に推進ができる。	「園全体の組織的な取組」を意識して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、指導の改善や教育課程改善の充実に向け、同僚に指導助言ができる。
組織としての園を支えるマネジメント力	人材育成	組織的な人材育成の重要性について理解している。	新規採用教員等のメンターとして、園内の組織的な人材育成に参画できる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りや、OJT等を通じた人材育成ができる。	「園全体の組織的な取組」の中核を担う教員として、課題を共有できる環境作りや、OJT等を通じた人材育成について、同僚に指導助言ができる。
	業務遂行・時間管理能力	計画的な業務遂行と時間管理の意義と重要性を理解している。	担当業務を責任と時間管理の意識をもって正確かつ迅速に遂行ができる。	担当する分掌業務等を責任をもって適切に進行管理できるとともに、質の向上及び時間管理の観点で積極的に業務を改善ができる。	園全体の業務を責任をもって適切に進行管理できるとともに、質の向上及び時間管理の観点での業務の改善について、同僚に指導助言ができる。
	危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解している。	安全に配慮した保育環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な対応ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な対応ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応、再発防止について、同僚に指導助言ができる。
	家庭、地域との連携子育て支援	・園行事等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解している。 ・子育て支援の在り方について理解している。	・家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。 ・実態に応じた子育て支援ができる。	・家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。 ・自園の実態にふさわしい子育て支援の企画ができる。	・家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。 ・子育て支援のための環境作りや環境改善ができる。

※ 幼保連携型認定こども園、保育所等において活用する場合は、教諭を保育教諭・保育士、幼児を乳幼児、指導計画を保育計画等、読みかえてください。

(参考) ○○市・町・村 保育者育成指標 (管理職)

(改訂案)

キャリアステージ		副園長		園長	
		園長の園経営ビジョンの下、園運営全体の推進・調整役として、アセスメントやファシリテーション等に関する力の向上を通じて管理・運営能力の伸長を図る		リーダーとして、「園全体の組織的な取組」を推進するため、アセスメントやファシリテーション等に関する力を基盤として園経営能力の伸長を図る	
資質能力		倫理観・法令遵守	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、指導できる。		
教職としての素養	社会人に求められる基礎的な能力	コミュニケーション能力	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明ができるとともに、関係者の協力が得られるよう所属を代表して相手の意見も踏まえながら調整ができる。		
	教育公務員の使命と責任	使命感と熱意	園の経営を担う者としての自覚を深め、自ら学び続けるとともに、全園的視座に立った指導ができる。		
	指導と評価の力	指導計画の構想力	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開の視点で、自園や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができるよう、情報を的確に把握・分析ができる。	幼稚園教育要領等及び自園の指導方針に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開の視点で、自園や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができる。	
幼児理解と集団づくりの力	環境の構成と幼児への関わり	幼児の実態を踏まえ、園の教育目標の達成の視点から、環境の構成や活動の展開、幼児への関わりについて、指導助言ができる。	園の教育目標の達成の視点から、環境の構成や活動の展開、幼児への関わりやカリキュラムについて、指導助言ができる。		
	幼児理解に基づいた評価と改善	適切な幼児理解と評価に基づき、環境構成や指導の改善を行うとともに、カリキュラムの改善のため、自園の課題を的確に把握・分析ができる。	自園の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。		
	幼児理解	園の幼児を取り巻く環境や多様な個性について、園全体の状況を的確に把握・分析ができる。	園の幼児を取り巻く環境や多様な個性について、職員相互の理解を促進する体制の構築ができる。		
教職の実践	個と集団の指導や援助	・関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進し、園全体の状況を的確に把握・分析ができる。 ・小学校区程度の幼稚園・保育所・認定こども園等と小学校の円滑な接続のための組織作りや計画的な取組の推進できる。	・関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進を行い、組織的に対応する体制の構築ができる。 ・小学校区程度の幼稚園・保育所・認定こども園等と小学校の円滑な接続のための組織作りや、組織的な取組を推進するとともに評価・改善ができる。		
	特別な配慮を必要とする幼児への対応	特別支援教育の実践	特別な配慮や支援が必要な幼児の教育的ニーズを把握できるとともに、自園の課題を的確に分析ができる。		特別な配慮や支援が必要な園児の教育的ニーズを把握できるとともに、自園の課題について、組織的に対応する体制の構築ができる。
	ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを活用した実践	ICTや情報・教育データを活用し、改善すべき自園の課題を的確に把握・分析ができる。		ICTや情報・教育データの活用について、ビジョンの策定及び体制の構築ができる。
組織としての園を支えるマネジメント力	組織としての園の理解と園経営	・「園全体の組織的な取組」の推進に向け、園長の園経営についてのビジョンの共有や調整ができる。 ・職員の心理的安全性を確保した組織的な園経営ができる。	・「園全体の組織的な取組」の推進に向け、園経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。 ・職員に対して、園経営ビジョンの共通理解を図り、園の教育目標達成に向けて、職員の心理的安全性を確保した組織的な園経営ができる。		
	人材育成	・園長の人材育成についてのビジョンの共有や調整ができる。 ・職員を公正・公平に評価できるとともに、職員の適性や能力を把握し、組織的な人材育成ができる。	・組織的な人材育成についてのビジョンの策定及び体制の構築ができる。 ・職員を公正・公平に評価できるとともに、研修履歴を活用し、対話に基づく指導助言等を通じた人材育成ができる。		
	業務遂行・時間管理能力	・園全体の業務を適切に進行管理ができる。 ・職員の在園等時間の適正化に向けた自園の課題を的確に把握・分析し、職員に対して時間管理の徹底ができる。	・職員の在園等時間の適正化に向けた組織体制やカリキュラム等の改善ができる。 ・職員に対して時間管理の共通理解を図るとともに徹底ができる。		
	危機管理	・危機の未然防止のため、園環境の改善ができる。 ・危機発生時の的確な対応について指導ができる。 ・危機の再発防止のため、取り組むべき課題を的確に把握・分析ができる。	・危機の未然防止のための園環境の抜本的改善ができる。 ・危機発生時に組織的に対応できる体制の構築ができる。 ・危機の再発防止を図る体制の構築ができる。		
	家庭、地域との連携子育て支援	・「地域とともにある園」への転換と「協育」ネットワークの活用推進ができる。 ・地域の関係機関と連携した子育て支援を充実することができる。	・「地域とともにある園」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図る体制の構築ができる。 ・地域の関係機関や家庭、地域と連携を適切に行いながら園経営ができるとともに、子育て支援を充実できる。		

※ アセスメント能力(様々なデータや園が置かれた内外環境に関する情報について、収集・整理・分析し共有する能力)
ファシリテーション能力(園内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化する能力)

※ 幼保連携型認定こども園、保育所等において活用する場合は、教諭を保育教諭・保育士、幼児を乳幼児、指導計画を保育計画 等、読みかえてください。